



最短合格! 総合対策



ジャパントイムズ & 日本アイアール 編



The Japan Times

はじめに

英検 3 級では、一次試験は筆記試験とリスニング試験、二次試験は面接において、語句や会話表現の正しい使い方、作文力、読解力、リスニング力、そして英語を使ってコミュニケーションする力と、総合的な英語の力が試されます。こうしたさまざまな問題を攻略するには、それぞれの大問でどんなタイプの問題が出題されるのか出題傾向を知り、個々の問題をどのように解いたらよいかを学び、その出題傾向に即した練習問題を解いておくことが欠かせません。

本書では、英検 3 級で過去に出題された問題を、一問一問、文字通り徹底分析し、それぞれの大問ごとの攻略法を「出題傾向を知ろう」にまとめ、さらに個々の問題の具体的な解き方を、問題のタイプごとに「解法のポイント」として詳しくまとめました。また、そのポイントを使って実際に問題を解く練習するためのオリジナルの「練習問題」「実践問題」も用意しました。さらに「合格率アップのカギ」では、過去問の分析からはじき出された、問題を解くのに必要なさまざまな頻出情報を紹介しています。リスニングや面接の章では、実際の問題に対応できるよう、音声 CD もつけました。

したがって、本書を隅から隅まで学習すれば、語法問題からリスニングや面接にいたるまで、英検で出題されるさまざまな問題を攻略する総合的な力を確実に身につけることができます。

本書を使ってみなさんが合格の栄冠を手になれることを、心よりお祈りしています！

最後に、本書の刊行にあたり、すべての英文に目を通してくださったジュード・ポージン氏に、深くお礼申し上げます。

目次 CONTENTS

はじめに 3 英検について 7 英検攻略法 8 本書の使い方 10

筆記

大問1 語法問題

出題傾向を知ろう 18

解法のポイントをおさえよう

ポイント1 語と語のつながりに注目する 22

ポイント2 前後の文脈に注目する 24

ポイント3 場面を特定する語やフレーズに注目する 26

ポイント4 選択肢の単語が難しいときは文脈に注目する 28

ポイント5 熟語を見抜く 30

ポイント6 動詞 + 副詞[前置詞] 熟語に注意する 32

実践問題 34

解法のポイントをおさえよう

ポイント7 現在完了の形を覚える 44

ポイント8 受動態の形を覚える 46

ポイント9 to 不定詞の用法を覚える 48

ポイント10 〈疑問詞 + to 不定詞〉を使い分ける 50

ポイント11 動名詞の使い方を覚える 52

ポイント12 分詞の意味と使い方を覚える 54

ポイント13 間接疑問文の形を見抜く 56

ポイント14 関係代名詞を使い分ける 58

ポイント15 比較級・最上級の形を覚える 60

実践問題 62

大問2 会話問題

出題傾向を知ろう 70

解法のポイントをおさえよう

ポイント 16	直前のセリフに自然につながる選択肢を選ぶ	74
ポイント 17	直前の内容の理由を述べる文を選ぶ	76
ポイント 18	依頼や誘いに対する適切な返答を選ぶ	78
ポイント 19	問いかけにたいする適切な返答を選ぶ	80
ポイント 20	返答から問いかけの内容を推測する	82
実践問題		84

大問 3 語順整序問題

出題傾向を知ろう	92
----------	----

解法のポイントをおさえよう

ポイント 21	構文を見抜く	96
ポイント 22	会話表現を見抜く	98
ポイント 23	熟語を見抜く	100
ポイント 24	疑問詞を使って文をつなぐ	102
ポイント 25	現在分詞・過去分詞の用法を覚える	104
ポイント 26	関係代名詞の使い方を覚える	106
実践問題		108

大問 4 長文問題

出題傾向を知ろう	116
----------	-----

解法のポイントをおさえよう

ポイント 27	手がかりとなる情報を本文中からすばやく見つけ出す	118
ポイント 28	言い換え表現に注意する	118
ポイント 29	手がかりとなる情報が広範囲にわたる問題に注意する	118
実践問題		120

リスニング

第1部 対話の応対問題

出題傾向を知ろう 152

解法のポイントをおさえよう

ポイント30 問いかけに対する適切な返答を選ぶ 156

ポイント31 依頼・命令・誘いなどに対する返答を選ぶ 158

ポイント32 状況・事実などを述べる文に対する返答を選ぶ 160

実践問題 162

第2部 対話の内容一致問題

出題傾向を知ろう 172

解法のポイントをおさえよう

ポイント33 これから何をするかを聞き取る 178

ポイント34 場所・理由などを聞き取る 180

ポイント35 対話の話題を聞き取る 182

実践問題 184

第3部 英文内容一致問題

出題傾向を知ろう 194

解法のポイントをおさえよう

ポイント36 疑問詞に対する答えを選ぶ 198

ポイント37 複数のものから正解を聞き分ける 200

ポイント38 話の主題を聞き取る 202

実践問題 204

面接

出題傾向を知ろう	216
解法のポイントをおさえよう	
ポイント39 英文に関する質問に答える	222
ポイント40 イラストを見ながら人物について説明する	224
ポイント41 イラストを見ながら場所などを説明する	226
ポイント42 自分の予定や好みなどを答える	228
ポイント43 自分の意見を述べる	230
実践問題	232

編集協力	入江 泉
カバー・本文デザイン	清水 裕久 (Pesco Paint)
本文イラスト	奥田 志津男
組版	(株) 創樹
CD ナレーション	Chris Koprowski / Carolyn Miller
CD 収録	ELEC 録音スタジオ

■英検について

文部科学省後援 実用英語技能検定（通称：英検）は、英語の四技能「読む、聞く、話す、書く」を総合的に測定する全国規模の試験です。大学入試や高校入試における優遇や英語科目の単位としての認定を行う学校が年々増え、またアメリカやオーストラリアなどの大学における留学要件と認められるなど、その社会的評価は高まっています。英検を受験する皆さんは、自己の英語能力の評価基準としてばかりでなく、国際化時代を生きる「国際人」たりうる資格として、さらには生涯学習の目標として、英検を大いに活用してください。

■試験概要

(1) 実施機関

試験を実施しているのは、(財) 日本英語検定協会です。ホームページ <http://www.eiken.or.jp/> では、試験に関する情報・優遇校一覧などを公開しています。

(2) 試験日程

試験は年3回行われます（二次試験は3級以上）。

第1回検定	一次試験	6月	二次試験	7月
第2回検定	一次試験	10月	二次試験	11月
第3回検定	一次試験	1月	二次試験	2月

英検攻略法

英検 3 級とは

英検 3 級で求められる英語のレベルは、中学卒業程度です。「身近な英語を理解し、また使用することができる」ことが求められます。

具体的には、

- 読む** 身近なことにに関する文章を理解することができる
- 聞く** 身近なことにに関する内容を理解することができる
- 話す** 身近なことにについてやりとりすることができる
- 書く** 身近なことにについて書くことができる

の 4 つの領域が審査の対象となります。

試験内容

一次試験

- ・筆記試験 …… 40 分 / 35 問 / 35 点満点
- ・リスニング …… 約 25 分 / 30 問 / 30 点満点

■出題形式と配点

大問	形式	問題数	配点
筆記 1	短い英文中の空欄に適切な語句を補う (4 択)	15	15
筆記 2	対話文中の空欄に適切な語句を補う (4 択)	5	5
筆記 3	日本語を読み語順を並べ替える (4 択)	5	5
筆記 4	長文を読み内容に関する質問に答える (4 択)	10	10
リスニング 1	対話の最後のセリフに対する適切な応答を選ぶ (3 択)	10	10
リスニング 2	対話に関する質問に答える (4 択)	10	10
リスニング 3	英文に関する質問に答える (4 択)	10	10

※一次試験の解答用紙はマークシートなので、筆記用具 (HB の黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム) が必要です。(サインペン・ボールペン・万年筆などの使用は無効)

二次試験

・英語での面接 …………… 約 5 分

形式	詳細	問題数
音読	英文カードの30語程度の英文を読む	1
質疑応答	英文・イラスト・受験者本人に関する質問に答える	5

合格するために

「中学卒業程度の英語力」と言っても、中学で学ぶ英語の語彙や文法をやみくもに勉強するのは英検合格の近道とは言えません。

英検で出題される問題にははっきりとしたパターンがあり、またそこで使われる語彙や文法事項などもある程度決まっています。したがって、英検の出題傾向を知り、よく出題される語彙をきちんと覚え、過去問題集などを使って、英検の出題形式に慣れておくことが大切です。

本書では、過去問の徹底分析に基づいて筆記問題から、リスニング問題、面接に至るまで、出題傾向と対策を細かく説明し、それに即したオリジナルの問題もつけました。本書をフル活用すれば、英検合格に必要な力を効率的に身につけることができます。

また本書の姉妹編『出る順で最短合格！英検3級単熟語』は、過去問を徹底分析し、英検によく出題される単語、熟語、構文、会話表現を、覚えやすい例文とともに出る順に掲載していますので、語彙力増強にぜひ活用してください。

The background is a solid pink color. In the center, there is a large, light pink circle. To the left of this circle is a large, light pink arrow pointing right. To the right of the circle are three more large, light pink arrows pointing right, spaced out horizontally.

筆記 大問 1

語法問題

筆記大問 1

●問題のプロフィール

- ・ **形式** 短い英文中の空欄に適切な語句を補う（4 択）
- ・ **問題数** 15 問（筆記 35 問中）
- ・ **配点** 15 点（各 1 点）
- ・ **解答時間** 15 分（目安）

●攻略のための学習法

- 👉 筆記大問 1 では、主に語彙力が試される。問題を解くときには、語と語のつながりや前後の文脈から判断するので、単語や熟語を覚える際、単に意味だけを覚えるのではなく、文の中でどのように使われるのかを意識しながら例文とともに覚えるようにしよう。
- 👉 文法問題では、形が問われる。現在完了の文なら〈have + 過去分詞〉、受動態なら〈be 動詞 + 過去分詞〉など、基本の形をきちんとマスターしておこう。

大問 1 オーバービュー

次の（ ）に入れるのに最も適切なものを1, 2, 3, 4, の中から一つ選びなさい。

A: Mom, can I go to the park and play soccer with Steve?

B: OK, but come home before it gets ().

1 true 2 poor 3 dark 4 main

2007年度 第2回出題

主な出題パターン

● 単語の問題

文脈に合う動詞や名詞、形容詞、副詞などが問われる。この単語の問題が大問1の約半数を占めている。

● 熟語の問題

文脈に合う熟語が問われる。選択肢は熟語の一部となる単語。よく出題されるものをポイントや「合格率アップのカギ」で取り上げたので確認しておこう。大問1の後半で5問ほど出題される。

● 文法の問題

中学校で習う文法項目の知識が問われる。大問1の最後のあたりで3問ほど出題される。過去に出題された文法項目は以下の通り。

- ・ 現在完了 ・ 間接疑問文 ・ 不定詞 ・ 関係代名詞
- ・ 受動態 ・ 動名詞 ・ 分詞 ・ 比較

ここが問われる

大問1の空欄補充問題では、単語や熟語の使い方、中学で習う文法の基本的な知識が問われる。特に空欄の前後に注目し、語と語のつながりに注意して解こう。よく出題される単語や熟語、文法問題の傾向をしっかりと身につけておこう。

解き方のステップ

Step 1

先に選択肢に目を通し、問題のパターンのおおよその見当をつける。

Step 2

英文を読み、空欄のあたりまできたら、空欄に選択肢を当てはめてみて、自然につながるものがあるかがす。

Step 3

ここで正解が選べた場合でも、念のため英文全体を読み、意味が通る文になっているかを確認する。

Step 4

空欄の前後の語のつながりだけでは答えがわからない場合は、英文を最後まで読み、接続詞や場面設定を頼りにきちんと文脈をつかんだうえで、どの選択肢が適切かを判断する。

解いてみよう

- ① まず選択肢に目を通そう。1 true 「本当の」、2 poor 「貧しい」、3 dark 「暗い」、4 main 「主な」はどれも形容詞。
- ② 次に英文を読み、文脈を確認すると、Aが「お母さん、公園へ行ってスティーブとサッカーをしてもいい？」と許可を求めており、Bが「いいわよ」と答えている。さらに、but 「でも」に続いて、「()になる前に帰ってらっしゃいね」と言っているので、前後の文に自然につながる選択肢を考えると、3 のdark 「暗い」が最も適切だとわかる。
- ③ 〈get + 形容詞〉は、筆記大問1でよく出題されるので、覚えておこう。

正解 3

第1部 オーバービュー

イラストを参考にしながら対話と応答を聞き、最も適切な応答を1, 2, 3の中から一つ選びなさい。



2007年度 第1回出題

スクリプト

A: Can I help you, ma'am?

B: I'd like to return this sweater.

A: I see. What's the problem?

1 It's too big for me. 2 I'll come back tomorrow. 3 That's all, thanks.

主な出題パターン

- 問いかけに対する返答を選ぶ問題
- 依頼・命令・誘いなどに対する返答を選ぶ問題
- 状況・事実などを述べる文に対する返答を選ぶ問題

ここが問われる

リスニング第1部は、A－B－A－Bの対話のうちの最後のBのセリフを選ばせる問題。対話全体の流れをとらえることが肝心だ。

1回しか放送されず、文字情報がまったく与えられないので、イラストから状況を予想しながら、音声からすばやく話の流れをとらえなければならない。その分、話の筋や選択肢はシンプルなものが多い。

練習を繰り返して、ナレーションの速さ、文の長さ、問題を解くリズムに慣れておこう。また、店やレストランにおける対話も多く出題されるので、そこでよく使われる表現もしっかり身につけておこう。

解き方のステップ

Step 1

イラストを見て、状況をすばやく想像する。だれとだれの対話か、どんな場面か、話題は何かなど。対話者は男性・女性1人ずつなので、これも聞き取りの手がかりにしよう。

Step 2

最初のAとBのセリフはあまり細かいことにこだわらず、何について話しているのかに集中する。

Step 3

続くAのセリフは、問題を解く上で特に重要。文頭の疑問詞や主語・動詞に注意して聞き、どんな返答を求めているのかを判断する。Whereで始まる文なら場所を、Whyなら理由を問う文。Can you ～?なら依頼の文。

Step 4

3つの選択肢を注意して聞き、対話の流れに自然につながる選択肢を選ぶ。

※万が一、選んだ選択肢に確信が持てない場合は、最初に「これだ」と思ったものを選んでそれ以上は引きずらず、次の問題に集中するようにして、問題を解くリズムを崩さないように心がけよう。

解いてみよう

- ① 例題のイラストは、衣料品店で店員（男性）と客（女性）が話をしている場面。女性は手にセーターを持っている。
- ② Bの最初のセリフから、客がセーターを返品したいと言っていることを聞き取ろう。
- ③ 続くA（店員）のセリフは、What's the problem? 「どうしたんですか?」という問いかけの文。客がセーターを返したい理由を尋ねている。
- ④ 選択肢は、**1** It's too big for me. 「私には大きすぎるんです」、**2** I'll come back tomorrow. 「明日戻ってきます」、**3** That's all, thanks. 「それで全部です。ありがとう」というもの。Aの問いかけに答える**1**を選ぶと自然な流れになる。